

施設での介護体験を語る場

～祥雲館Cafeの取り組み～

笑雲

しょう

うん

第47号

発行

平成22年7月11日

祥雲館

社会福祉法人 桃林会

〒563-0101

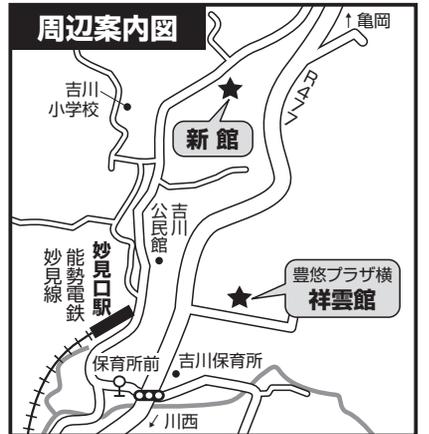
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1

TEL:072-733-2301

FAX:072-733-2303

番号をお間違いないよう
ご注意ください

周辺案内図



祥雲館Cafeとは？

4月に第2回の祥雲館Cafeが開催され、20名近い参加があり、楽しい雰囲気の中で進められました。今回は、そんな祥雲館Cafeの取り組みについて紹介します。

よく勘違いされますが、祥雲館Cafeは、決して喫茶店ではありません。Cafe



feという言葉は、人と人とは何気なく語り合う場を指します。Cafeという名前や取り組みのきっかけは、英国やフランスでのサイエンス・カフェという取り組みからヒントを得ました。サイエンス・カフェとは、科学をテーマにその分野の専門家と一般市民が、喫茶店などで語り合う場のことです。それなら、祥雲館でも、

福祉をテーマに市民が語り合う場を作れないだろうかということから始まりました。研修会のように、一方的に講師に教えてもらうという形よりも、参加したメンバー全員が知識を出し合い交換すること

を私達は大切にしたいと考えています。

次回(10月)の祥雲館Cafeのテーマは介護体験談の発表とその発表に対する意見交換会です。人を支える仕事を通して感じた介護職員の現場での実体験を基に、参加者の語りが進めばと考えています。

今後のCafeの展望

現在、Cafeは手さぐりの段階です。試行錯誤を地域の方々とともに重ね、皆がつながり合える場として育てていきたいです。施設を身近に感じてもらうためには、建物の見学よりも、そこで働く人の生の考えを共有することが大切だと思います。

Cafeの本来の主旨は、役割や曲のシナリオが明確に決まっているクラシック



コンサートのような勉強会を目指しません。むしろ、参加者全員が、その場に合った即興を楽しむジャズコンサートのような場になることが夢です。人と人とが即興で織りなす交流には、介護の本質への探究や新たな発見だけでなく、人と人とのつながりあうことそのものの力を感ぜられます。参加すれば本当に楽しいですよ！

祥雲館 Cafe 第3回 高齢者福祉を一緒に考えませんか？

祥雲館では、地域の方々に住み慣れた町で暮らすことをいかに支えていくかを真剣に考えています。しかし、ハンデキャップを抱える高齢者が、地域で暮らしていくことは、非常に難しいことです。地域で暮らすための町づくりには、高齢者の自己決定や住民参加や地域の支え手の確保が必要です。

そこで気軽に地域の方々、喫茶しながら意見交換する場を設けました。地域の高齢者が、幸せに暮らせる町づくりに向けて一緒に考えてみませんか？

今回は施設職員の体験談を聞いていただき、さまざまな意見交換ができればと考えています。

【日時】 平成22年7月31日(土) 10時～12時

【場所】 祥雲館新館 デイルーム

【会費】 200円 (懇話会喫茶代)

【内容】 ①施設職員の介護体験発表 3事例
②介護教室「主体性を引き出す介護方法」
講師：西村禎雄

※分科会形式のため、①か②のいずれかを選んで下さい。

お申込みは、祥雲館 TEL：072-733-2301まで

祥雲館アーカイブ

祥雲館で最近起きたことを紹介します。
当館ホームページのInformation欄からの抜粋です。

- ◆2010.6.20(日)
○特養2Fたんぼぼにて、定期家族会を開催しました。
- ◆2010.6.13(日)
○グループホームで誕生日会をしました。
- ◆2010.6.12(土)
○グループホームのみなさんでイチゴ狩りに行きました。
- ◆2010.6.10(木)
○本館に吉川小学校3年児童が施設見学にこられました。
○特養ユニットでは『かに工房』でカニ料理を楽しみました。
- ◆2010.6.9(水)
○地域ケア会議(事例検討)に参加しました。
- ◆2010.6.6(日)
○特養2Fうぐいすにて、定期家族会を開催しました。
- ◆2010.6.4(金)
○特養ユニットでは『箕面カルフル』でお買い物とお食事を楽しみました。
- ◆2010.6.1(火)
○本館にて衣料販売を行いました。
- ◆2010.5.28(月)
○特養ユニットでは、手製のお弁当を持って『府民牧場』へ行きました。
- ◆2010.5.26(水)
○特養ユニットでは『一庫公園』でおやつを食べました。
- ◆2010.5.21(金)
○職員研修「現場知識」を行いました。
○能勢町介護相談員の方が施設見学に来られました。
- ◆2010.5.10(月)、17(月)、21(金)
○新館デイあじさいでは、買い物レクに行きました。
- ◆2010.5.16(日)
○特養ユニットたんぼぼチームにて、定期家族会を開催しました。
- ◆2010.5.14(金)
○職員全体を対象とした定期健康診断を行いました。
- ◆2010.5.7(金)
○特養ユニットでは『イチゴ狩り』へ行きました。
- ◆2010.5.6(木)
○特養ユニットにて、レク『駄菓子屋さん』を行いました。
- ◆2010.5.2(木)
○特養ユニットうぐいすにて、定期家族会を行いました。
- ◆2010.4.30(金)
○グループホーム情報公開ヒアリングがありました。
- ◆2010.4.28(水)
○ボランティアの皆様と職員の交流を深めるための昼食会を行いました。
- ◆2010.4.22(木)
○特養ユニットにて、レク『駄菓子屋さん』を行いました。
- ◆2010.4.2(金)
○ヘルパーステーションで、訪問介護職員対象に身体介護勉強会を開催しました。

祥雲館のホームページ <http://www2.gol.com/users/syownkan/>

次回の発行は平成22年10月10日(日)です

外出レク 『大阪府民牧場』へ

5月28日(金)に私たちは利用者さん4名と家族さんで大阪府民牧場に行きました。ところで今回の企画は、利用者さんどこに行つて何をしたいのかを聞き、ある利用者さんが「お弁当を作りたい」と言われました。そこで利用者の皆さんと相談の結果、卵焼き・ウインナー・鳥のから揚げ・エビフライ・鮭の塩焼き・ほうれん草の胡麻和え・プチトマトを入れることにしました。

当日は家人さんにも手伝っていたいただき、利用者さんにもほうれん草の胡麻和えの調理をしていただきました。果物も用意して、お弁当も彩り鮮やかに盛り付けて完成です!!

お弁当OK!! トイレもOK!! いざ出発!!

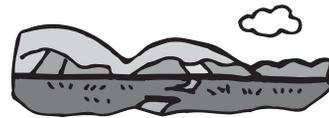
到着後、お話しもソコソコにお弁当を召し上がっていただきました。みんなで作ったお弁当は美味しく、皆さんきれいに食べられました。その後は牛やウサギ、ポニーを見られ、買い物を楽しんだり、大きなソフトクリームを食べました。

牛の乗り物があり、記念にと乗られた方も、「こんなのは乗ったのが初めてで、とても良い経験ができた」と喜ばれていました。帰路では能勢の棚田を見に行き、利用者さん

ん宅も見に行き、最後は野間の大げや木を見て帰館しました。

皆さんにとって、忙しい1

日となりましたが、楽しく思い出に残る1日となれば幸いです。



介護研究委員会より

西村 禎雄

6月9日(水)に介護研究委員会の職員と有志の方を合わせての15名で1日通しての介護技術勉強会を行いました。

午前中と午後の1時間は寝返り、起き上がり、立ち上がり、移乗の介助方法を介護される側、介護する側と何度も交替しながら学んでいきました。その後の2時間は入浴(個浴)の介助方法を実際にお風呂に入りながら学んでいきました。

1日ではなかなか伝えきれないこともありました。充実した時間を持つことができました。

